

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第199日— 201日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

解放地域 1週間で、ウクライナ軍は3000平方キロメートル以上の面積を解放しました。これは、ロシアが4月初旬以降に獲得したものを上回っています。イジューム、バラクリア、クピャンスクを含むハルキウ州では、約40の都市がすでに解放されています。ロシアの国防省は土曜日に、ウクライナ軍の前進の後、ロシア軍がウクライナ北東部の主要な都市から撤退したことを確かめました。

攻撃を受けている都 ドニプロペトロウシク州。9月9日の夜、ロシア軍はニコポル地区を攻撃しました。砲撃の結果、民家や農家が被害を受けました。9月10日、ロシアの占領者はドニプロ地区に2つのミサイル攻撃を開始しました。ミサイルが産業を攻撃しました。その結果、生産棟や倉庫などが放火されました。侵略者は、地元の農場があるシネルニキウスク地区も数回のミサイル攻撃を受けました。9月11日の夜、ロシアの占領軍はドニプロ地区とニコポル地区で発砲しました。攻撃の結果、1人が負傷し、店舗、管理棟、市場、倉庫、民家が被害を受けました。ニコポルで、3人が負傷し、35の高層ビルや民家、いくつかの教育機関、車、送電線が破壊されました。ムィコラーイウ州。9月9日と10日、ロシアの侵略者はムィコラーイウ州の3つの地区を砲撃しました。その結果、5人が負傷、1人が死亡、民家や農家、道路が損壊しました。9月11日の夜、ムィコラーイウ市は激しい砲撃を受けました。その結果、9名が負傷し、いくつかの民家が破壊されました。ハルキウ州。9月9日、ロシアの侵略者はハルキウを砲撃しました。その結果、1人が負傷しました。夜、ミサイルが民家の近くに着弾し、窓が破損し、1人が負傷しました。チュフイウ地区も砲撃を受けました。1人が死亡し、民家、教育・スポーツ施設、商業施設が被害を受けました。日中、ロシアの侵略者はハルキウの中心部を砲撃し続けました。その結果、3人の子供を含む、14人が負傷しました。住宅、教育施設が攻撃され、火災が発生しました。9月10日、ハルキウ地区でロシア軍の発砲の結果、1人が死亡し、民家が破壊されました。日中、ロシアの侵略者はハルキウ市を砲撃しました。攻撃の結果、1人が死亡し、2人が負傷しました。9月11日、ハルキウとハルキウ州は激しい攻撃を受けました。ロシアの侵略者が発電所を破壊したため、いくつかの州では電気と水の供給が途絶えました。

占領を受けている都市 ヘルソン州。9月10日、カホフカの学校の校長が、ロシア軍人によって自宅から誘拐されました。9月10日、カホフカの学校の校長が、ロシア軍人によって自宅から誘拐されました。ルハンスク州。ロシア人とその協力者は、2014年に占領されたルハンスク州の都市から逃れ、ロシアに向かっています。ハルキウ州。ハルキウ州の親ロシア「当局」は、地元の学校からウクライナ語の文献を没収しました。マリウポリ市。市内の企業では、マリウポリ出身の4人が地雷で爆破されました。事件は、破壊された工場の瓦礫の片付け中に発生しました。

外交政策。9月9日、ラトビアのレヴィツ大統領とポーランドのモラヴィエツキ首相がキーウを訪問し、ゼレンスキー大統領と会談しました。両当事者は、エネルギーとインフラの分野における協力について話し合いました。訪問中、ポーランドの首相は、空のトラック、特にポーランドとウクライナの国境で人道支援を輸送する人々のために、追加の通過点を開く計画を発表しました。9月10日、ドイツのベルボック外務大臣は予告なしにキーウを訪問しました。ベルボック外務大臣は、ウクライナにさらなる軍事援助を約束しました。9月11日、ロシアのプーチンとフランスのマクロン大統領が電話会談を行いました。各国首脳はザポリージャ原子力発電所の安全性を回復する問題に焦点を当て、ウクライナの状況について話し合いました。

ヤルタ欧州戦略(YES)の第17回年次総会「ウクライナ:すべての自由を守る」は、2022年9月9日から10日までキーウで開催されました。この会議には、20か国以上から400人を超える主要な政治家、外交官、ビジネスマン、市民活動家、専門家が参加しました。ゼレンスキー大統領は、ウクライナはこの戦争に勝利することができ、勝利するだろうと演説しました。彼は、ロシアが世界のエネルギーと食料供給の混乱にレーザーを集中させているため、ヨーロッパと世界は厳しい冬に直面していると警告した。大統領は、高まるロシアの脅威に直面して、世界の国々に対し、ウクライナの勝利への確固たるコミットメントを維持するよう促した。米国国家安全保障担当補佐官のジェイク・サリバン氏は、2014年から2015年にかけてモスクワが占領した領土をいつ、どのように解放するかを決定するのはウクライナだけであり、米国とその同盟国はこれらの目標を達成するためにキーウを支援していると述べました。

アメリカ合衆国は、特に加盟国による拒否権の行使に関するロシアの行動により、国連安保理の改革を提案しました。

欧州委員会は、ロシア市民のより厳格なビザ処理に関するガイドラインを提示しました。この文書には、ビザ申請と既存のビザの規則が含まれています。また、このガイドラインは、宿泊申請のためのより長く、より徹底したプロセスを暗示しています。モンテネグロ政府は、ロシア人のビザ免除制度を廃止することを提案しました。彼らは、国が欧州連合への道を進んでいるので、すべてにおいてEUの側にいるべきだと強調しています。

エネルギー安全保障。9月11日、ロシアの占領者によって押収されたザポリージャ原子力発電所の6番目の電源ユニットが電力網から切断されました。その結果、ステーションは完全に機能を停止しました。同日、IAEAはウクライナのザポリージャ原子力発電所へのバックアップ電力線が復旧し、原子炉の冷却やその他の安全機能に必要な外部電力を発電所に提供したと発表しました。

ウクライナはポーランドへの石炭輸出のブロックを解除することに同意し、同国への電力供給量も増加させる予定です。G7、EU、米国は、原油の海上輸送と石油製品の海上輸送の禁止を導入しました。

人権。国連監視団は、9月9日の時点で、ウクライナへの本格的な侵攻の結果、14059人の民間人の死傷者が確認されたと報告しました。そのうち、5767人の民間人が死亡しました。ミッションは実際の数ははるかに多い可能性が高いと指摘しました。ウクライナの国連人権ミッションの責任者は9月9日、ロシアはウクライナ人戦争捕虜へのアクセスを許可していないと述べ、戦争犯罪に相当する可能性のある拷問や虐待を受けていたという証拠を国連が持っていると言いました。

デジタルセキュリティ。ウクライナに対するロシアのPR企業の代表者が使用するボットファームがキーウでブロックされました。ファームの容量

は3000以上のアカウントであり、「ブラックPR」とウクライナに対する情報戦争の実施のために使用されました。

読書コーナー

- [It's Time to Prepare for a Ukrainian Victory by Ann Applebaum | The Atlantic](#)
- [A Ukrainian Victory Would Liberate Eastern Europe: An outright win for Kyiv now looks possible | Foreign Policy](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年9月12日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約52,950人、戦車2168台、装甲戦闘車両(APV)4,640台、砲兵システム1269台、多連装ロケットシステム(MLR) 311台、対空戦システム162台、固定翼航空機 243台、ヘリコプター 213台、軽装甲車3,462台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV903台、特殊装備117台、移動式短距離弾道ミサイルシステム243台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](#)プロジェクトを開始してから約190日です。[アンケート](#)に記入するために、5分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！